

ウミガメ採卵見学会

平成26年7月6日（日）

春野漁港付近にアカウミガメが上陸産卵したという事で、高知海岸パートナーシップ団体や地域の方々が参加し採卵見学会を行いました。

採卵後は春野漁港にある「ふ化場」に保護します。

今年で2回目の見学会です。参加者は直接卵に触れ、観察をしていただきました。



▲春野の自然を守る会の熊沢佳範さんや高知大学の斉藤准教授のご指導のもと、砂の中に産みつけられた卵を掘ります。



▲色がより白くなっており、産んでから時間が経過しているようです。卵の上下を変えないよう慎重に動かします。



▲高知海岸出張所職員も採卵のお手伝いをしました。



▲みんなで採卵した後は春野漁港近くのふ化場に移動します。

▲ふ化した子がめは熊沢さんが考案した通路を通して自然に海に帰っていきます。

ふ化するまでに1ヶ月～2ヶ月かかります。

8月頃タイミングが合えば子がめが帰る姿を見る事が出来ます。
たくさんの子がめが誕生するのを楽しみに待ちたいと思います。